

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



皆さん、こんにちは。立春が過ぎましたが、まだまだ寒い日が続きます。くれぐれもご自愛ください。

さて、先日、カナダで開催されたG7(先進七カ国財務大臣・中央銀行総裁会議)に菅副総理兼財務大臣に随行して行ってきました。開催地はイカルイットという北極圏の街。「今年は暖冬なので暖かい」と言いながら氷点下二十度。

会議の合間に菅さんと一緒に犬ゾリも体験。厚さ四メートルの氷が張る北極海の上をソリで走りまわりましたが、犬たちが走りながら脱糞、脱尿するのはちよつとビツクリ。しかし、犬たちは協力しながら、力強くソリを引っ張ってくれました。僕のホームページに写真がアップしてありますので、ご興味がある方はご覧く

ださい。

五日(金)の夜に日本を出発して、七日(日)の夜には帰国する四十八時間の強行出張でしたが、会議では日本の財政状況についても議論が行われました。

先週、ギリシャの財政赤字が材料になって世界の株価が下落しましたが、この発端は政権交代。つまり、政権交代後の新政権が財政状況をチェックしてみたら、それまで公表されていた規模の倍もあつたという話です。早い話が、旧政権が公表していた数字がウソだったということ。犬たちの脱糞よりもビツクリです。

日本でも新政権による財政状況のチェックが必要。G7の会議では、菅さんが「日本はギリシヤのように皆さんに迷惑をかけないようにしますよ」という趣旨の発言を

すると、「頼むよ、日本の新大臣」という雰囲気。一同和やかなムードで議論が進みました。

鳩山政権もいよいよこれからが正念場。日本の財政状況、経済、社会の立て直しのために頑張らなくてはなりません。内閣の一員として僕も全力で職責を果たします。

今日は二月十日。枝野さんが新しく大臣に任命されましたが、枝野さんも僕の上司。これで、菅さん、亀井さんを含めて、僕の上司は六人になります。

仕事は大変ですが、ここは働きどころ。国民の皆さんに少しでも安心感をもたせたい。犬たちに負けないように、鳩山内閣は、力強く日本を引っ張っていきます。頑張ります!!

※



かわら版執筆者 大塚耕平

1959年生まれ。日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。その後、旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。2001年から参議院議員。現在2期目。地元の覚王山に事務所を開き、故郷 覚王山の地元振興と歴史・文化遺産の継承・復興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で足かけ9年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。

2009年9月18日鳩山由紀夫内閣の内閣府副大臣(担当は金融、郵政改革、地方主権推進、拉致問題)を拝命。

毎月21日、覚王山日泰寺は

「弘法さん」

「かわら版配り」ボランティア募集!

21日の8:40~10:30頃山内へおいでください。

お問い合わせ:052(757)1955 大塚耕平事務所(皇田/佐久間)

